



TAC 地方上級・国家一般職 教養本科生  
匿名希望さん(30代)

合格:徳島市上級行政事務(職務経験者)  
内定:徳島市上級行政事務(職務経験者)

**【面接・集団討論など二次・三次対策】**

- 島野先生による忌憚のないハッキリした指導で、深掘り質問への対策にとても役立った。
- グループワーク対策は、同じ試験に受かった仲間と共に意見交換できるなど、公務員講座自体の空気感も良く、前向きに試験対策に取り組めた。

**【TAC 徳島校の良かったところ】**

1. 直接指導による面接対策
2. 公務員講座の仲間と、前向きに試験対策に取り組める環境
3. 本音で相談できる担任講師

**【TACでお勧めの勉強方法や教材、効果的な学習法】**

- 面接対策は、徳島の各自治体の傾向を取り入れたものであるため、イメージ・トレーニングにとても役立った。
- 電話等で相談に随時答えてもらえることも、ありがたかった。

**【TACを選んだ理由】**

以前にもお世話になり、自分のタイプに合っていたため。

**【今回の最終合格・内定の決め手】**

- 経験者採用のため、これまで長年の間、仕事をがんばってきた集大成。
- TAC の力を借りながらも、オリジナリティーを出せた面接。

### 【学習期間や一日の学習時間と、筆記試験対策】

！！職務経験者・社会人枠は最重要！！

- エントリーシートが、以降の選考に利用されることは、火を見るよりも明らかであったため、かなり力を入れて作成した。
- 動画面接を含め、面接が多いため、入庁後に行いたい政策（新規、現行の発展、現行の改良など）をノートにメモし、具体化していった。その際、市政方針の確認と問題点の洗い出しのため、事項の全てに目を通した（休日や通勤時）。
- 全てに目を通したもの⇒HP、総合計画、予算書、YouTube、市議会議事録（一年分）、市長が出演した YouTube やネット記事。

### 【受験動機】

- 社会の諸課題に、広く取り組める行政官になりたかった。
- これを行うため市役所（基礎自治体）への転職を考え、地元徳島市に戻ってくることを決めた。

### 【この合格体験記のタイトル】

合格は公に身を尽くすための通過点

### 【これから受験される方へアドバイス】

- どの公務員でも、試験合格は国民・県民・市民に貢献するための手段・通過点であり、公務員になってどういうことでこの国・県・市を良くしたいか、それを考え続ければ、合格する。

### 【最後に一言】

- 公務員試験対策でプロの力を借りることは、合格への近道になる。TAC 徳島校には、そのノウハウがあると、実感した。